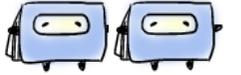


大竹市立図書館ティーンズ便り第11号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338

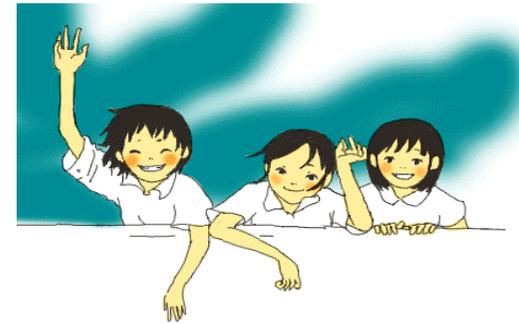


■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
- ・個人貸出 図書1人8冊 (内DVD・CD資料2点)
- ・貸出期間 2週間
- ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)

ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのQRコードからホーム
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコーナーがあるのを知っていますか？
ティーンズコーナーでは、ティーンズ向けの本の展示をしています。春・夏・秋・冬の年4回、入替えているのでチェックしてみてください。

☆『冬』(12・1・2月の展示)

テーマは、

生き物に癒される



です。

もふもふ・ふわふわがいっぱい。感動で心がほっこり♪

1冊紹介♪



『キャットとアラバスターの石』 ケイト・ソーンダズ/作 小峰書店【Y933 ソン】

キャットのパパあてに届いたアラバスターの石には、不思議な力があつた。ふとしたことからその石を使って猫に変身できるようになったキャットは、猫の言葉がわかることで、猫の世界の問題に巻き込まれてしまう…。

新刊案内

新刊コーナーにあるよ。

貸出し中の本は予約することができます。
HP・お電話でもできますので、詳しくは
カウンターまでおたずねください。



『車夫 3』

いとう みく/作 小峰書店 【Y913 イ】

スカイツリーを仰ぎ見る浅草を舞台に、車夫(人力車のひき手)の世界に飛び込んだ少年の爽やかな成長の軌跡と、周囲の人たちとのあたたかなふれあいを描く連作短編集、第3弾。全6編を収録する。



『ローズさん』

澤井 美穂/作 フレーベル館 【Y913 サ】

ピアノをあきらめきれない惟が引っ越してきた町には、ローズさんの幽霊がさまよっていて、人びとに呪いをかけるといふ。ローズさんの話を集めるうちに、惟は…。文学館を舞台に、都市伝説の謎を解く。「赤いペン」の姉妹編。



『ぼくがスカートをはく日』 エイミ・ポロンスキー/著

西田 佳子/訳 学研プラス 【Y933 ホ】

今度、学校で演劇のオーディションが開催される。ぼくは、女神の役をやりたい。ぼくは、ただ、本物の女の子になりたい。自分らしく生きる道を選択した、トランスジェンダーの少年の姿を描く。

【実用書】

『死体が教えてくれたこと』	上野 正彦/著	河出書房新社	【Y498 ウ】
『未来をはじめる』	宇野 重規/著	東京大学出版会	【Y311 ウ】

【文芸書】

『オレはセンセーなんかじゃない!』	おかざき さとこ/著	学研プラス	【Y913 オ】
『それでも人のつもりかな』	有島 希音/著	小峰書店	【Y913 ア】
『エブリディ』	デイヴィット・レヴィサン/著	小峰書店	【Y933 レ】

*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。
勉強や悩みに役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。



展示本リスト

『ホイッパーウィル川の伝説』 キャシー・アップルト&アリスン・マギー/著
あすなろ書房 (933 ア)
もっと速く、もっともっと速く…! なぜシルヴィは、あんなに速く走ろうとしたの? 特別な絆で結ばれた二人の姉妹と子ギツネの魂が響きあうスピリチュアル・ファンタジー。



『キツネのパックス』 サラ・ペニーパッカー/著 評論社 (Y933 ヘ)
ピーターは、死にかけていた子ギツネを助ける。それ以来、パックスと名づけられたキツネとピーターは、ずっといっしょに生きてきた。でも、別れなければならなくなり…。運命に立ち向かうことの大切さを教える、感動の物語。

『願いかけネコの日』 須那田 淳/著 学研教育出版
(Y913 ナ)
3つの願いを神社で願かけたコースケ。気がつくと、うすいもやのたちこめる川岸に立っていて、作務衣を着たへんなネコに「あなたは、もう死んでいるのだよ」といわれ…。いろいろダメ男なコースケの起死回生の物語。



『狐霊の檻』 廣嶋 玲子/著 小峰書店 (Y913 ヒ)
富と権力をほしいままにする阿豪家に囚われた狐霊「あぐりこ」。あぐりこを逃がすため、少女は命をかけて阿豪家に立ち向かい…。妖しくもせつない少女たちの物語。

『レイン-雨を抱きしめて-』 アン・M・マーティン/著
小峰書店 (Y933 マ)
アスペルガー症候群の少女ローズにとって、愛犬レインは心の支え。ところが、巨大ハリケーンが来た日、レインは行方不明になってしまい…。せつなくてやさしい愛の物語。



『夢見る犬たち』 クリフ・マクニッシュ/著 金の星社
[933 マ]
動物愛護センター“ハッピー・ポーズ”で新しい飼い主を待つ犬のラルフと仲間たち。ささやかな夢を見ながらそれなりに楽しく過ごしていたが、ある日、殺処分の危機に! ケージの中の犬たちにおとすれた、小さな奇跡の物語。

『マルノ背中』 岩瀬 成子作 講談社 (Y913 イ)
父と弟の理央が暮らす家を出て、母と二人で生活する亜澄は、駄菓子屋のおじさんから近所で評判の“幸運の猫”を預かることに…。母子家庭の貧困に真摯に向き合いながら、子どもの心の動きを鮮やかに描く感動作。



『鷹のように帆をあげて』 まはら 三桃/著 講談社 (Y913 ミ)
空を感じるため、女子中学生は「鷹匠」に! 飛べない鷹と不器用な少女が翼を広げる日はきってくる。九州の空を舞台に、猛禽に心奪われた女子中学生が、鷹の「帆翔」をめざす青春小説。

他にもこんな本があります♪

* 『真白、はじめてのお伊勢参り』	行田 尚希/著	KADOKAWA	(B913 ユ)
* 『竜宮ホテル 迷い猫』	村山 早紀/著	KADOKAWA	(B913 ム)
* 『ショクパンのワルツ』	ながす みつき/著	フレーベル館	(913 ナ)
* 『犬房女子』	藤野 童士/著	大月書店	(645 フ)
* 『本を守ろうとする猫の話』	夏川 草介/著	小学館	(Y913 ナ)
* 『走れ、風のように』	マイケル・モーパーゴ/著	評論者	(Y933 モ)

他にもこんな本があります♪

* 『大久野島からのバトン』	今関 信子/作	新日本出版社	(P913 ホ)
* 『岸边のヤーピ』	梨木 香歩/著	福音館書店	(913 ナ)
* 『霧のなかの白い犬』	アン・ブース/著	あかね書房	(Y933 フ)
* 『江戸の象吉』	太田 大輔/作	講談社	(913 オ)
* 『声をきかせて』	檜崎 茜/著	講談社	(Y913 カ)

* []は図書館の請求記号です。

イラスト提供: ふわふわ。り